

北町の人へ
新しいカタチ
の交流を。

みんなで創るよ!宿場の絆!!

しもねり かわら版



2018.10.25 発行

創刊号



しもねりましゅく

川越街道の宿場「下練馬宿」の面影を残す練馬区北町・・・
「しもねり・かわら版」は北町の魅力をPRし、地域の人々のつながりづくりを応援しています。地元の住民が体験記者としてイベントなどに参加しながら記事を作る住民参加型の地域情報誌です。



第26回きたまち阿波おどり特集

7.28
土



きたまち阿波おどりの生い立ち

皆さん、きたまち阿波おどりの生い立ちを知っていますか？今ではお馴染みとなったこのイベントには、実行委員会の熱い思いがありました。平成3年、北町3商店街の「コミュニティ商店街事業」研究の一環として、宿場町という歴史を生かした時代祭が構想され、その前夜祭としてきたまち阿波おどりが誕生しました。（時代祭は、練馬だいこん献上絵巻として今年初開催！）第1回開催に向け、ニュー北町商店街が「練馬北町ぼんぼこ連」を誕生させました。本番では高円寺の連と共に踊り、予想以上の反響に実行委員大感動！その翌年、きたまち商店街の「北町じゃじゃ馬連」が誕生し、阿波踊りの楽しさで町を活気づけようという思いが引き継がれてきました。



1. フィナーレでは、高張提灯を先頭に地元3連が揃い、観客席を練り歩きました。地元連の皆さんはこの日のため、1年間の練習を積み重ね「踊る阿呆」への磨きをかけ自らの踊りをアピールしました。
2. 舞台上で華やかに舞うぼんぼこ連の姿を見られたのは雨の日だったからこそ。
3. じゃじゃ馬連の勢いある踊りは会場を圧倒しました。
4. 心美連は色とりどりの衣装をまとい、踊る姿が印象的です。子ども連も頑張って踊っていました。

台風の中、笑顔いっぱいの踊りを見ました！

今年のきたまち阿波おどりは、台風の影響で26回目にして初めての縮小開催。雨風が吹き荒れる中、会場を北町中学校の体育館に変更し、出演したのは北町で活躍する「北町じゃじゃ馬連」「練馬北町ぼんぼこ連」「心美連」の3連だけとなりました。

きたまち阿波おどりは、北町の商店街で行われる練馬区有数の大イベント。本来であれば、商店街はたくさんの観客で賑わい、20以上の連の「流し踊り」「輪踊り」が見られるはずでした。出場できなかった連の思いを背負った、北町3連・約160人の踊り手が会場に集結。開会式の後、「流し踊り」がスタートし、会場いっぱいに鳴り響く笛や太鼓の音、踊り手たちの掛け声は迫力たっぷり、笑顔いっぱい演じる姿に、観客たちもつられて笑顔になります。

流し踊りの後は、「舞台踊り」。3つの連が順番に舞台上がり、踊りを披露します。体育館での開催ならではの、きたまち阿波おどりでは初めての試み。

そして、最後はすべての踊り手たちが一斉に踊る「総踊り」。3つの連が通路いっぱいに列を作り、観客席を囲むように踊り歩く様子は圧巻です。手を伸ばせばすぐに届く距離で見ることができているのは、商店街も体育館も同じ。子どもも大人も入りまじって楽しそうに踊る姿に、見ている人も踊りだしたくなるような阿波踊りの力を感じました。阿波踊りは、踊り手も観客も一緒になって楽しめる、そして子どもも大人も関係なく交流することができる伝統文化なのです。来年はきっと、今回出場することができなかったたくさんの連たちが、素晴らしい踊りを見せてくれることでしょう。ぜひ、夏の思い出に、きたまち阿波おどりを訪れてみてはいかがでしょうか？

熱気！元気！ぼんぼこ子狸隊！ 9月8日演舞会



「私も母親に連れられて4歳から踊ってるんですよ」と小隊隊長。「踊りは〜」「こだぬきの〜」のかけ声と共に、小学校4年生までの総勢100人の子どもたちが元気に踊ります。「どの子も阿波踊りが大好き！って気持ちがお互いわかるんです。」と目を細めて語る隊長さん。「踊りたい子、ぜひ一緒に踊りましょう！」隊員募集中です。

いつも笑顔で踊る塚沢くん！今年は先頭に選ばれました。「一番前でドキドキしたけどすごく楽しかった」と踊った後に、お母さんにそう言いながら、また元気に飛び出して行きました。

連長さん・連員さんに聞きました！

練馬北町ぼんぼこ連 <https://ponpokoren.webnode.jp/>

ニュー北町商店街の「賑わいづくり」として商店街を中心に立ち上げました。もちろん当時、全員素人。友達、子どもなどの聲がけりや他地域からも阿波踊り好きが集まり、今では10〜70歳代、80人程度の連員が年齢・性別を超え、同じ目標（過去「東京都知事賞」受賞）に向かって交流（飲み会含む）を深めながら頑張っています。



連長：大木久富さん



地域やいろいろな世代との交流も楽しいですよ！



この連のつながりで暑と出会って…ハイ結婚しました♡

北町じゃじゃ馬連 <https://jajauma-ren.jmdofree.com/>

初代連長の「きたまち商店街で連を！」との思いで立ち上げ25年。初踊りの楽しさから続けて、連長になった今も「大人のクラブ活動（飲み会含む）」と称しライフワークとなっています。「もっとうまくだ踊りたい！」と本番前の練習量を増やすほど、連員たちの思いは「熱い！」。子どもたちも含め今後が楽しみです。



連長：内田浩さん



小さい頃からの祭り好き！

女踊りの姿に憧れ連に参加。高円寺の阿波踊りでさらにハマってしまっ。

もっと嬉しく踊りたくてオフシーズンに自主練したよ

いい汗かいて、あー楽しかった！って、ニコニコ顔になっちゃう！

踊ったら絶対楽しい！

心美連 <http://shinbiren.syoutikubai.com/>



連長：村田一也さん

高円寺で阿波踊り歴38年の経験から、きたまち阿波おどりででも発信できたならと6年前に立ち上げました。当時連員25名の地元踊りデビューは「ゲリラ豪雨で踊れず」の衝撃的な思い出。現在、北町を中心に他地域からも踊り好きの約60人が本場「徳島阿波踊り」を目指して練習に励んでいます。

盛大な2年に 1度の本祭り

9.1
土

9.2
日



神輿渡御（みこしとぎょ）でもっとも担ぎ手達が熱くなるのは、宮入りです！北町二丁目町会の大人神輿では、浅間神社前でもみ合いを何度も繰り返す、もっとも熱くなったところ合いで神輿リーダーの拍子木（ひょうしぎ）が鳴らされ担ぎ手の肩から神輿を下ろし渡御を終えます。

雨にも負けずみんなが1つになった秋祭り

北町の旧川越街道沿い各町会の秋祭りが、2年に1度の本祭りとして盛大に行われました。9月1日は、神酒所（みきしよ）開き、神輿の準備、山車（だし）の飾りつけなどが行われました。2日はあいにくの雨模様でしたが、神輿の宮出しが行われ、地域住民はもちろん他の地域から応援の担ぎ手が大量集まり、賑やかな神輿巡行が行われました。また、小さなお子さんと親御さんがたくさん参加し、山車巡行が行われた町会もあり、お子さん達のかわいい法被姿があちこちで見られました。参加したお子さんには、ご褒美のお菓子が配られ、嬉しそうに受け取って帰りました。また、模擬店の出店を行う町会もあり、かき氷、わたあめ、ポップコーン、フランクフルト、焼きそばなどが売られ、たくさんの親子連れで賑わいました。こうして、2日間に渡り、各町会の役員やお手伝いの皆さんの尽力で、楽しい秋のお祭りが行われ、地域の皆さんの親睦が図られ、終了しました。



一丁目一部町会・神酒所

子ども神輿まであと5分！合羽姿の子ども達が続々と集まります。しかし雨天中止。残念。毎年ある子ども神輿は、例年100人近い子ども達で賑わうとの話。お楽しみは来年に持ち越し。その傍ら、町会の皆さんの笑顔と冗談交じりの会話が聞こえてきます。長年の関係性、地域の繋がりの強さを感じ、温かい気持ちになりました。

当日の様子

合羽を着て、準備万端だね！



一丁目一部町会

お祭りといえば縁日！お昼時にはお客さんがたくさんいらっしゃいます！



一丁目二部町会

美味しい焼きそば、いかがですか？

いらっしゃいませ〜！

雨にも負けず、わっしょい！わっしょい！

かき氷はいかがですか？



一丁目二部町会



一丁目二部町会



三丁目町会

花紙で作った手作りの「花」で、華やかに飾られた北町三丁目町会の山車。昭和40年代から、現役で頑張っています。土台は、軽トラックを利用しているとのことで、運転席の座席、ハンドルやブレーキは自動車そのままです。大太鼓と小太鼓を乗せ、脇で摺鉦（すりかね）をカンカンと鳴らしながら、威勢の良い「わっしょい！」の掛け声と共に町内を巡行しました。

公園のちょっと昔の話

環八通りと東武東上線の線路が交差する所にある「電車の見える公園」は、江戸時代は下練馬宿の*脇本陣内田家の土地でした。そこは長い間畑でしたが、昭和40年頃から練馬区が管理する「北町児童遊園」と、地域の人たちが管理する「美英ちびっ子体育広場」とが隣り合わせる形で整備・利用され、地域の人たちに親しまれていました。その後、区の事業で、ひとつの公園として刷新することとなり、平成17年から計画が本格化。区と地域住民の有志でワークショップを重ね、整備を経て平成20年に開園しました。名称は、よく遊びに来ていた子どもたちが「電車の見える公園」と呼んでいるという情報を得て即決定されたそうです。さらに、平成28年に拡張されて、公園の入口付近には「下練馬宿の案内板」が設置されました。ぜひ、お読みください。

*脇本陣とは、本陣だけでは宿泊できない時に予備にあてられた宿舎のことです。下練馬宿の本陣木下家は、今のユータカラヤ辺りにありました。

電車の見える公園

わくわく・ときどき 公園の魅力

何といっても電車が見えることが最大の魅力。東武東上線がひっきりなしに走っていますが、うるさい程でもないのが不思議です。「電車くる！」とフェンスに張り付いて目を凝らす子どもたちの姿がたくさん見られ、線路の向こう側では、撮り鉄の人がカメラを構えていることも。電車好きには、子どもも大人も関係ないですね。次に、広くて明るいこと。公園を囲む樹木を低いものにする事で、見通しの良い作りになっています。一部芝生が敷いてあるところも立ち入りは自由。シートを敷いて、持参したお弁当でランチを楽しむ方もいらっしゃいます。

豊富でユニークな遊具も魅力のひとつ。滑り台付きの多機能遊具や、丸みを帯びたゴム製座板のブランコは、小さな子どもたちでも楽しめるように高さや座り心地を考えられているようです。



砂場はなんと2か所！どちらも背の低いフェンスで囲まれています。これは犬猫対策。子どもたちが遊ぶ砂場が犬や猫のトイレにならないよう工夫を凝らしています。もちろん区が定期的にお手入れをしているので、良い状態が保たれていますよ。フェンス内にはベンチが置かれていて、腰をかけて子どもを見守ることができるのは大人にも嬉しいところですね。

忘れてはいけないのは広くて綺麗なトイレ。オムツ替えシートがあるので、赤ちゃん連れでも安心です。ベンチが多いので、お散歩中の休憩にちょうど良く、大人向けの運動器具も

設置されていて、運動不足解消にもってこいです。

春には、お花見を楽しむことができます。線路側の桜は河津桜で、2月頃に濃いピンク色の花を咲かせます。4月にはソメイヨシノが見事で、公園が絶好のお花見スポットになります。

この公園、実は地域防災の拠点にもなっているんです。地下貯水槽、消防分団資器材庫、防災会資器材庫、かまどベンチが設置されています。南側には緊急車両が入ってこられるスペースも確保されており、もしもの時に備えています。

【おまけ】近くの板橋練馬ふれあい歩道橋から、上板橋方面にスカイツリー、南西の自衛隊方面に富士山が見えることがあります。富士山が見えたらラッキー！



【電車と砂場】東武東上線の電車を見ながら、砂遊びが楽しめます。砂場は大きく、周りはフェンスに囲まれていて安心して遊ばせることができます。中にはベンチがあり、一人乗りのロッキング遊具も設置されています。右手の木は、2月開花をむかえる河津桜です。



【下練馬宿案内板】練馬区唯一の宿場町だった北町の宿場の地図や文化財の紹介、民俗風習のちがや馬の説明などが書かれています。その中の大山道遺標(おおやまみちどうひょう)は、川越街道から大山・富士山に向かう分岐点にたてられた石仏です。脇本陣「名主内田久右衛門」の名前が刻まれています。

まちなかコンサート



9月9日(日)に公益財団法人練馬区文化振興協会が主催する《まちなかコンサート》が開催されました。街で気軽に音楽を楽しめるというイベントで、演奏して下さったのは、昨年結成10周年を迎えられた金管五重奏のグループ「プラスファンタジスタ」の皆さんです。鉄道にまつわる親しみやすい音楽を披露してくださり、会場は大変な盛り上がりを見せていました。聴きにいられた方も、身近な所でプロの音楽に触れることができ楽しんでいらっしゃいました。

● プラスファンタジスタの方に伺いました！

- | | |
|-----------|--|
| 普段の活動は？ | 別々に活動することが多いですが、今回の企画や岩手復興支援で学校を廻るときは5人で活動しています。 |
| この公園の印象は？ | 整備がきちんとされています。電車が置いてあるのかと思っていたら、本物が見えるのですね。 |
| 会場の雰囲気は？ | たくさんの方に集まっていたが、温かい雰囲気の中で一体感があって嬉しかったです。 |
| 北町の印象は？ | 北町は懐かしい匂いがして、町会のつながりや仲の良さ、活気を感じました。 |

きたまちの 良いところ

7/1の浅間神社の山開きへ来た方に伺いました！

Nice!

商店街が良い！

物価が安い

商店街の皆さんが、とても親切で
優しい方ばかりで嬉しいです

対面で買い物ができるので、
お店の人と話ができるのがいい

にぎわっていて、雰囲気が良い！
公園もあって住みやすい！

下町のふんいきが有って、
人々が親切であたたかいのが好き

Nice!

自然環境が良い！

春はさくら、夏はおまつり、
1年通して良いところ

春には桜並木。とってもステキ！

田柄川緑道

ゆっくりとした雰囲気が好きです

広くて、かみじゅくこうえんで
おにごっこがたのしい

子供と一緒に楽しく遊んでいます。
夏場はひかげがあるととってもいいです

Nice!

イベントが良い！

北町の良いところ。便利なこと。
楽しいところ。イベントがたくさん

北町阿波踊りが盛んで楽しいところ

浅間神社。富士塚。雪の降った時に、
俳句に使用させて頂いています

※一部抜粋・原文のまま掲載



【浅間神社（せんげんじんじや）】
下練馬の富士塚がある富士山岳信仰の神社。江戸時代に本物の富士山の溶岩石で築かれた富士塚は、標高37.76メートル（100分の1の富士山）。現在も毎年7月1日に山開きを行っています。



【田柄川緑道（たがらがわりよくだう）】
田柄川は北町に流れている石神井川へ流れ込む支流の一つですが、昭和53年に緑道化（あんぎょか）。現在は緑道として多くの草木を植え四季折々の変化が楽しめます。

体験記者募集！

体験記者になって一緒に地域を 盛り上げてくれる方を大募集！

11.18
日



練馬だいこん 献上絵巻再現劇

構想25年！下練馬宿まつり初開催！

北町の3商店街がひとつになって、長年構想をはぐくんできた「練馬だいこん献上絵巻再現劇」&「時代行列」を開催します！「練馬だいこん発祥伝説」として伝わる、かつて下練馬宿に実在した庄屋・金兵衛さんが徳川綱吉公に大根を献上したシーンを物語として再現します。再現劇は、3か所の会場で行われ、その間を江戸時代の雰囲気たっぷりに仮装した出演者の皆さんが行列します。

しもねり・かわら版体験記者募集

しもねり・かわら版は、北町の皆さんと一緒に作る情報誌！「体験記者」となって北町のイベントなどを取材し、記事づくりに協力してくれる方を募集しています。今回、募集するのは「練馬だいこん献上絵巻再現劇」の体験記者です。「鉄砲隊」や「護衛武士」などに仮装して一緒に行列に参加して、その感想などを記事にさせていただきます。記者をしていただいた方には、記念品として地域通貨「北町小判」を進呈します！

【今回の対象者】

●男性 大人サイズM～Lの衣装が着用できる方（衣装貸出あり）

※「練馬だいこん献上絵巻再現劇」については、当日参加のみです。
記事の作成について、ノースファミリー実行委員会との事前打合せ
があります。（詳細については、こちらからご連絡します。）
※応募者多数の場合、抽選とさせていただきます。

【申込方法】

右のQRコードから必要事項を記入の上、
ご応募ください。



応募〆切：平成30年11月8日（木）

イベント情報 13:00～16:30

【日時・場所】平成30年11月18日（日）

13:00 電車の見える公園 オープニング・再現劇①
14:00 行列 電車の見える公園～浅間神社
14:30 浅間神社 再現劇②
15:00 行列 浅間神社～北町上宿公園
15:30 北町上宿公園 再現劇③
16:30 終了予定

【再現場所と行列ルート】



【お問合せ】下練馬宿活性化委員会事務局
【メール】info@e-murakami.net



今後のイベントカレンダー

北町にも秋が訪れ、肌寒い日が続きますが皆さんはいかがお過ごしですか？これから冬が近づき外に出るのをためらう季節になっていきますが、今後の北町でのイベントも見逃せません！
どなたでも、参加できるものばかり。ぜひ、足を延ばしてみてください。きっと新しい出会いが待っています。

体験記者募集！ このマークが目印です！

しもねり・かわら版では、体験記者として一緒に地域を盛り上げてくれる方を大募集しています！地域のイベントなどに参加し、取材や記事作成などに協力していただきます。

【対象】記事作成に興味のある方、北町で知り合いを作りたい方、お子さんと一緒に体験したい方…年齢性別は問いません。
【申込方法】お気軽に、Googleフォームからお問合せ・お申込みください。

協力してくれた体験記者の皆さんには、記念品として地域通貨「北町小判」を贈呈します。



11/9 (金)・10 (土) 北町小判のプレミアム付き販売

日時：11月9日(金)・10日(土) 13時～17時
場所：ハーモニー北町、北町アートプラザ前
お問合せ：ニュー北町商店街振興組合 大野裕之 (携帯 090-8486-9257)

北町の3商店街で使える地域通貨「北町小判」がプレミアム付きで販売されます。



11/11 (日) 避難拠点訓練

日時：11月11日(日) 9時～12時
場所：北町中学校 校庭 (雨天の場合体育館等で行います)
お知らせ：北町二丁目会 北町三丁目会各の掲示板上にて

地域の町会の皆さんと一緒に、消防署の指導の下で地震車体験や消火訓練などが行われます。いつ起こるか分からない自然災害に備え、この機会に体験してみてください。お子様と一緒にでもOK。どなたでも参加できます。



11/18 (日) 練馬だいこん献上絵巻再現劇

日時：11月18日(日) 13時～16時30分
場所：電車の見える公園・浅間神社 北町上宿公園
お問合せ：下練馬活性化委員会事務局 メール：info@e-murakami.net



練馬だいこん誕生の地としての伝説がある北町で、再現劇のイベントが行われます！タイムスケジュールなど詳しくは、5面の特集をご覧ください。

体験記者募集！



12/1 (土) 下練馬宿光の祭典

日時：12月1日(土) 18時～19時
※イルミネーション点灯は翌年1月中旬まで
会場：ニュー北町商店街・北町上宿公園
お問合せ：ニュー北町商店街振興組合 電話：03-5920-5533

クリスマスイルミネーションの点灯式が行われ、会場では音楽ライブが開催されます。



12/28 (金)～30 (日) 町会歳末特別警戒

日時：12月28日(金)～30日(日)
場所：北町一～三丁目各町会の詰め所
お問合せ：各町会役員

この機会に地域の町会に加入してみませんか？

地域の町会や商店街が中心となり、消防署と連携して昔ながらの「拍子木で火の用心」の夜警が行われます。地域住民の方は皆さん参加できますので、お気軽にお問合せください。



北町二丁目会の様子です

12/31 (月) 浅間神社の初詣 初富士詣(はつふじもうで)

日時：12月31日(月) 23時～
場所：浅間神社、下練馬の富士塚
お問合せ：二丁目会役員

浅間神社の年越し恒例行事では甘酒が振舞われ「カウントダウン」も行い境内が人でにぎわいます。今年は「初富士詣」が企画され元旦に登れる富士山で浅間神社の初詣ができます。



体験記者募集！



町会連絡先 一丁目一部 電話：03-3931-1041 一丁目二部 電話：090-1765-7698 二丁目 電話：03-3933-6007 三丁目 電話：03-3933-7033

INFORMATION

しもねり・かわら版とは

しもねり・かわら版は、練馬区北町の魅力をPRし、地域の人々のつながりづくりを支援するために生まれた地域情報誌です。北町に住んでいる有志により結成されたノースファミリー実行委員会と練馬区が協働で発行しています。かつて「下練馬宿」という宿場町として栄え、現在でもその面影が残る北町をさらに盛り上げるため、地域に密着した生活情報、イベント情報やサークル活動まで、リアルタイムな地元情報をお届けします。

しもねり・かわら版の特徴は、「住民参加型」！体験記者として、取材や記事づくりに協力していただける方を大募集しています。北町に住む皆さんと力を合わせ、地域の魅力を発信します。長年北町に住んでいる方も、最近引っ越してきた方も、もちろんちびっこ記者も大歓迎！北町をよりよい街にしていけるため、皆さんの参加をお待ちしています。

編集後記

- イベントは楽しいですね！記事づくりも皆さんと一緒に楽しめるかわら版にしたいです。(M.H)
- 取材…と称して楽しんでいました。この思い、記事の中にあふれていたらいいな！(A.T)
- 初体験の取材や記事作り。大変だったけど北町を愛する思いでみんな頑張りました。(K.T)
- 初めての取材で緊張しました。次号でも北町の魅力を発信していきたいです。(K.S)
- 祝！創刊号発行。より多くの方に、読んでいただけますように。(M.I)
- 初めてこのようなニュース情報誌の編集に携わりました。よろしくお願ひします。(nittyann)
- 自分が育ってきた街の良さを皆に知ってほしい！気持ちでどんどん発信していきます！(LILI)
- 会議にはほとんど出席できませんが、イベントとかお手伝いできるときには頑張ります。(T.M)(Y.K)(Y.H)
- 取材を通して北町の皆さんの地域愛と温かさを感じました。次号も頑張ります！(M.T)
- 北町の素敵な人や場所を知ることができました。私自身も今後の取材が楽しみです！(A.K)
- 地元の方々の繋がりや強さに感動しました！より力になれるよう努力します。(A.H)

NEXT...

次回は平成31年1月下旬発行予定です！

Facebookで活動を配信しています！



- 発行 - ノースファミリー実行委員会 - お問合せ - 090-7197-4354 (代表：平田) shimoneri@yahoo.co.jp